

知っておきたい
USBメモリー

取り返しのつかないことにならないように

小さくて大容量のUSBメモリーは、データのやり取りに手軽なツールとして大活躍していると思います。しかし、そんなUSBメモリーに突然トラブルが！大容量になった最近のUSBメモリーは、トラブルが発生すると、被害も甚大です。以前、USBメモリーのセキュリティについてご紹介しましたが、今回は最新のUSBメモリーやUSBメモリーでのトラブル解決法などをご紹介します。大切なデータがなくならないように、参考にしてください。

高性能USBメモリーで安心、快適！ これからのUSBメモリー

以前もお伝えした**USB3.0**ですが、転送速度がUSB2.0の10倍以上の最大5Gbpsと、とても高速になりました。このUSB3.0規格に対応したUSBメモリーが発売されています。また、USBメモリーからのウイルス感染を防ぐために、**ウイルス対策ソフト**を組み込んだUSBメモリーもあります。

高速転送で作業時間を短縮

最近のUSBメモリーは大容量になり、2GBや4GBは当たり前、32GBや64GBの製品もあります。大容量のデータをパソコンとやり取りする時、転送速度が速ければそれだけ作業時間を短縮できます。**USB3.0**はこれまでのUSB2.0の10倍以上の転送速度ですので、大容量のデータを短時間で転送できます。もちろん、これまでのUSB2.0のポートでも使用できます。デジカメ写真のデータや映像など、大容量のデータを扱う方にはおすすめです。



感染ファイルをガッチリ隔離

「USBメモリーからウイルスに感染！」という事が増加して、USBメモリーは危険だという事が言われるようになりましたが、最近では**ウイルス対策ソフトが付属**する製品が出ています。USBメモリーに書き込まれるデータをその都度チェック！ウイルスに感染したファイルは即座に隔離します。ネットワークに接続されたパソコンで利用するとウイルスのパターンファイルも自動更新してくれます。



USBメモリーのトラブル回避法！

「**USBメモリーが認識しない!**」という時は次の操作を試してみてください。

①USBポートを変えてみる！

まず最初に、**USBメモリーを挿すポートを変えて**みてください。ポートを変えるだけで簡単に認識する場合があります。特にUSBハブを使っている場合は、パソコンからの電源供給だけでお使いの場合、電力が不安定になり、USBメモリーが動かないという事もあります。**ACアダプタから電源を取るタイプのUSBハブに交換**すると、USBメモリーが認識する場合があります。



②デバイスマネージャを確認

「!」「?」「X」のマークが付いていませんか。USBメモリーはパソコンに差し込むだけで、必要なドライバが読み込まれますが、このドライバが正しく動作していない場合があります。マークが付いたデバイスを削除して、もう一度USBメモリーを挿すと、ドライバが再読み込みされて、認識する場合があります。



③ドライブ番号を確認してみる！

マイコンピュータに出てこない場合は、**ドライブ番号が重複**している場合があります。通常USBメモリーは、その時空いている一番若いアルファベットをドライブ番号として使用します。でもそこにネットワークドライブが割り当てられたり、デジカメなどをUSB接続していると、同じドライブ番号になって、USBメモリーが認識されない場合があります。**デジカメの接続を外したり、ネットワークドライブのドライブ番号を変更**するとUSBメモリーを認識する場合があります。あらかじめネットワークドライブは「Z」に近い方から割り当てること、重複のトラブルを避けることができます。

USBメモリーには寿命がある!!!

USBメモリーに、寿命があることをご存知ですか？USBメモリーは構造上、寿命があります。それではその寿命とはどのようなものなのでしょうか。

USBメモリーの寿命は、データの書き込み回数で変わります。USBメモリーは内部に電気を保持してデータを保存していますが、保持した電気を逃がさないようにする絶縁体が、データの書き込みの度に劣化していき、電気を保持することができなくなります。これが寿命の原因です。USBメモリーの基盤にあるコントローラは、なるべくメモリーと同じ場所を使わないようにして、絶縁体の劣化を防ぐようにしています。大容量のメモリーになれば同じ場所が使われる確率が低くなり、劣化する可能性も低くなるわけです。

USBメモリーに保存したデータは自然消滅する可能性があります。これも電気を保持するための絶縁体の劣化により起こります。メーカーの公称値は10年以上でも、劣化の進んだUSBメモリーではそれ以下の場合もあります。デジカメのSDメモリーカードも同様で、メモリーにデータを長期保存することは控えましょう。

USBメモリーのエラーをチェックしてみましょう。

チェックするソフトも出回っています。**Check Flash**というソフトは日本語対応で、使用方法もネットにたくさん掲載されています。もし、エラーが検出されたら、そのUSBメモリーの使用はやめましょう。文字化けを起こしたり、大切なデータが壊れたりしますよ。



Check Flashの画面

法人向けと一般向け

USBメモリーには法人向けと一般向けの製品があるのをご存知ですか？これらの違いは主に、「セキュリティ機能」にあります。法人向けのUSBメモリーは**自動暗号化機能**があったり、**管理用のソフトに対応**していたりします。一般向け製品では、ソフトを使って保存ファイルを暗号化しますが、法人向け製品では、ソフトを使わず、ファイルの保存をするだけで暗号化してくれます。(ハードウェア暗号化)管理用のソフトは、特定のパソコンでしかUSBメモリーが使用できなくなったり、USBメモリー内のファイルのコピーや印刷をできなくしたり、細かいセキュリティ設定を可能にします。会社で利用するUSBメモリーは、このようなセキュリティ機能のある法人向け製品をお勧めします。

これは意外に便利かな？

パソコンに挿したまま持ち運べる！

パソコンから5mmしか飛び出さないから、パソコンに挿したまま持ち運びができます。ノートパソコンを使って外出先でプレゼンをするときなど、サッとカバンから出してスマートにプレゼンができそうですね。USBメモリーを紛失する危険性も少なくなりそうです。**BUFFALO マイクロUSBメモリー**



位牌型スピーカー内蔵MP3プレーヤーと呼ばば良いのかな？

USBメモリーを使用した、かなりインパクトのあるMP3プレーヤーです。充電式の位牌型の本体に、お経が入ったUSBメモリーをセットすれば、いつでもどこでもスピーカーからありがたいお経が流れます。お墓参りなどで活躍しそうですね。

自動読経機 OKYO

USBメモリーは大切なデータを扱うものです。価格だけで選ぶと、後で後悔するかも知れません。いろんな製品が出ていますので、いろいろ調べてから購入する事をおすすめします。

■年末年始休業期間のご案内■

平成23年12月29日(木)～平成24年1月4日(水)

上記の期間は年末年始休業とさせていただきます。

尚、12/29(木)～1/4(水)の間のお問合せ、製品注文メール

への対応は1/5(木)以降になります。

ご迷惑をおかけ致しますが何卒ご了承下さい。

開発室から

実は私もドライブ番号が重複して、USBメモリーが見えなくなったことがあります。タスクトレイのアイコンでUSBメモリーの取出しをしようとしたり、ドライブ番号が表示されていないことで、重複に気づきました。ドライブ番号の重複はXPで起こりやすいそうですよ。